

RAKUSAI PUB. LAB.

Workshop Report vol.5



洛西ニュータウンのこれからを市民とともに考え、作り上げるワークショップ“RAKUSAI Pub.Lab. (洛西パブリカボ)”の5回目が12月14日に開催されました。

開催概要

日時 2024年12月14日(土) 10:00~12:30
会場 西京区役所洛西支所 2階 大会議室
参加者 29名(京都市若手職員10名含む)

当日の流れ

- 1 はじめに
- 2 社会実験のふり振り返り／全体共有
- 3 グランドデザイン ver.1 を改めて見直そう
- 4 来年度以降の Pub.Lab. について
- 5 これから取り組みたいことの共有・交流タイム

チーム内で社会実験のふり振り返り

まずはじめに、11月に実施した洛西の未来を描く社会実験「Pub.Lab.Play!」をチーム内でふり振り返りました。当日の写真や個別にとったアンケート結果などを用い、当日に参加できなかったメンバーにも内容を共有しました。



今年度の流れ・ワークショップについて

本ワークショップでは、地域に住むみなさん、活動団体や事業者など、さまざまな年代や知識を持つ人が集まり、対話やインプットを通して学び合いながら洛西の未来を考えます。今年度は暮らしを楽しく、地域を良くする活動や支援について話し合い、11月には公共空間でのお試しイベントを実施。最終回となる今回は次年度に向けてのふり振り返りをしました。

スケジュール

- 1 9/7(土) 10:00-12:30
洛西ニュータウンの魅力とこれから
- 2 9/23(月・祝) 10:00-12:30
理想の暮らしを考えよう！
- 3 10/6(日) 10:00-12:30
楽しく豊かに暮らしていくためのアイデアを考える
- 4 10/19(土) 10:00-12:30
お試し実施にむけた準備をしよう
- お試し実施
11/4(月・祝)
まちなかでのお試し実施
- 5 12/14(土) 10:00-12:30
お試しを振り返り、ビジョンをアップデートさせる

Pub.Lab.Play！（社会実験）をみんなでふり返り

あるく情報掲示板

良かったこと

- ・洛西にどんなお店があるかよくわかった
- ・地図を中心に、来場者と話が広がった
- ・話を聞いてみて、地域に関して様々な考えがあることがわかった。（ここが悪い、良いなど）

今後に向けて

- ・今後、今回集まった情報に追記していくことで洛西のまちが見えてくるのでは
- ・集まった情報をアーカイブとして残したい
- ・SNS を立ち上げたが動かせなかった

チーム内でのふり返りを実施して「良かったこと（気づき）」、「今後にむけて（改善点、展望）」を共有しました。ここでは発表の一部を掲載します。

リュックで出会う洛西市

良かったこと

- ・小さく始められた
- ・出品者とお客さんの交流ができていた
- ・手づくり感が狙い通り表現できた
- ・毎月あればという声も聞けた

今後に向けて

- ・口コミで少しずつ広がっていくとおもしろそう
- ・他企画とコラボしてスタンプラリー
- ・集客のことを考えて配置を検討
- ・河川のあたりでもやりたい

大原野やきいもパーティ

良かったこと

- ・コンテンツとしてはバツグン。たくさんの人が参加、興味を持ってくれた
- ・収穫体験したいという声もあった
- ・焼き芋がおいしく、交流できた

今後に向けて

- ・移動中の楽しみを考える
- ・夜も開催してみたい
- ・持ち出しが多かった。今後は継続できるしくみを考える必要がある

PUB.LIV.

良かったこと

- ・飲食があることで、滞留するきっかけに
- ・若者だけでなく、高齢者や子どもも滞在していた

今後に向けて

- ・集まった意見をもとにどんな場所にしていくか検討
- ・洛西にゆかりのある食品の提供も検討

グランドデザイン ver.1 を改めて見直そう

今年度最終回となる今回は、1 回目の時に読み込んだグランドデザインをあらためて見直し、これまでの話し合いやイベントの結果を踏まえてどんな風景が描けるかを出し合いました。



出された意見

ここでは、出された意見の中で複数出されたものを整理してご紹介します。

小畑川周辺

- ・河川と植栽の保護と活用
- ・にぎわいを生むイベントやプログラムが実施されている
- ・子供や家族が楽しむ姿
- ・コワーキングや焚き火など多様な使い方
- ・市民の活動をサポートする備品や倉庫

中央公園

- ・子どもや家族連れが安心して過ごせる空間
- ・四季を楽しむ植栽
- ・他の空間とのつながりの工夫が必要（アクセスの向上）
- ・ピクニックやキャンプ利用
- ・動物と一緒に過ごせる空間

バーゴラ広場

- ・手軽な出店や参加型イベント
- ・地域外の人にも楽しめるコンテンツがある
- ・食を通じた体験ができる
- ・夜の空間の魅力づくり
- ・災害時の避難所としての活用
- ・多世代が楽しみながら交流できる場

その他のエリアについて

ラクセーナ店舗

- ・地域食材やアルコールの提供
- ・食を中心とした地域交流の場

サブセンター

- ・地域情報の発信、活動支援
- ・シェアキッチンや子ども食堂

大原野

- ・食と農業体験を楽しむ場
- ・タウンセンターとつながる交通

団地

- ・居住とアトリエ、オフィスの融合
- ・季節ごとの交流イベントがある

学校

- ・地域との連携強化
- ・小学校跡地の活用

竹林

- ・放置竹林の管理と活用
- ・竹林を活用した体験型イベント

小畑川コワーキング

良かったこと

- ・狙った風景が実現した
- ・段ボール素材の有効性を確認できた
- ・気持ちよすぎて仕事したくなくなる問題…
- ・ワーキングよりも子供連れの遊びの需要も高そう

今後に向けて

- ・働き方、青空コワーキングを深堀り
- ・簡単、楽しい、使いやすいツールの開発
- ・ダンボールでつくるワークショップをしたい

竹ベンチ試作会

良かったこと

- ・参加型ではないが人が通ると目を引き、様々な人とつながることができた
- ・学校のイスが捨てられている事実を伝える場になった（もったいない）

今後に向けて

- ・次の展開が見え、声もかけてもらった
- ・市民の方から「色々な場所に置いてくれたら」という声ももらった
- ・竹による洛西の PR→人口増加？！

子ども物々交換会／小畑川でゆったり時間

良かったこと

- ・様々な人と知り合えて良かった
- ・ピタゴラスイッチで子ども同士が自然と仲良くなった
- ・芝生に座って良いか迷っている人が多かった

今後に向けて

- ・「音楽」の要素を入れていきたい。
- ・小畑川対岸のステージも有効活用したい！
- ・周辺に活動備品を収納できる場所があるととても気軽に活動できる

交流会タイム！



最後に、次年度はどんなことをパブラボでやってみたいかをカードに書き、社会実験のチームを超えての交流パーティを開催しました。「あの時どうやったの?」「来年はこんなことがしたい」など、様々なやりとりが生まれていました。

みんなで話すと
アイデアも膨らむ



お菓子を食べ
ながら交流



次は何する？



来年は、ベンチの
改良や発展も？



来年学んで
みたいことは？



今後について

今年度の洛西 Pub.Lab. は、今回をもって一度終了しますが、次年度以降も継続して取り組んでいきます。11月のイベントでは「ワークショップも面白そう」「自分も参加してみたい」という声も聞きました。新たな仲間も増やしていきつつ、みなさんにも引き続きご参加いただければと思います。次年度を待たずして参加者同士で情報交換ができるSNSグループも作成しましたので、活用ください。来年度も洛西の暮らしを楽しく、地域をよくする活動を一緒に取り組みましょう！



京都市 都市計画局
住宅室住宅政策課
嶋澤担当係長